

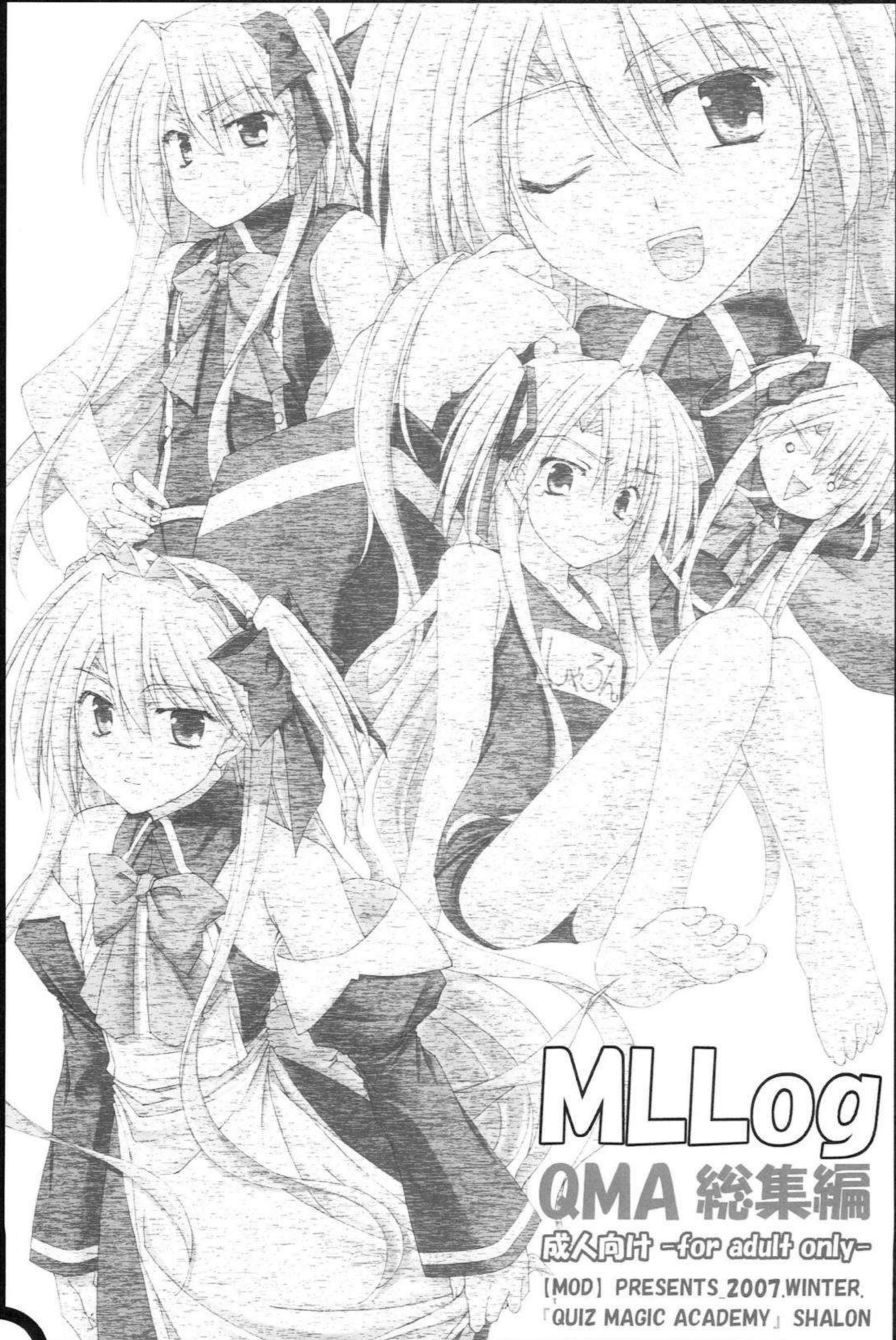


MLLog

QMA 総集編

成人向け = for adult only =

【MOD】 PRESENTS_2007:WINTER.
『QUIZ MAGIC ACADEMY』 SHALON



MLLog

QMA 総集編

成人向け -for adult only-

[MOD] PRESENTS 2007.WINTER.
「QUIZ MAGIC ACADEMY」 SHALON

[MOD]

2007.WINTER

「QUIZ MAGIC ACADEMY」BestCollection

MonnaLisaLog / SHALON&KAILE

□INDEX□

- 第一話「ツンな彼女がデレしたら!!」…… 7
- 第二話「三次元ではヤキモチなんて焼かれたこと
もない私が通りますよ」…… 29
- 第三話「恋は妄想をみるチカラ」…… 49
- 第四話「合鍵という名の首輪」…… 69
- 第五話「結婚するって、本当ですか?①」…… 85
- 第六話「結婚するって、本当ですか?②」…… 101



○第一話 「ツンな彼女がテシしたら!!」

第一話「ツンな彼女がデレしたら!!」



ジーク・ツンデレ!! (挨拶)

どうも、ツンデレ芸人の秋芳涼太郎です。

今回はついに当サークルの『QMA』シャロン本総集編をお届け致します！
いやはや、よくそここまでシリーズが続いてくれました。これもひとえに
毎回当サークルの本を読んでくださっている皆様の支えあってのものです。
もう、何度も何度も言って来ましたが、描き始めた当初は自分がこんなに
一つのジャンルで長続きするとは思ってなかったのです。

さて、記念すべき第一話です。

いやー絵柄が今と違いすぎてヤバい！読み返すのが辛すぎるwww

このヘタレな頃から（いや今だって大したもんじゃないが）当サークルの
本を読み続けてくださっている皆様には頭が上がりません。

カイルの顔なんて今の絵と別人にし k(ry

きっとアシだ、今でこそシャロン本はイベントでも結構見掛けるが、まだ
この頃はQMA といえはアロエの方が（少なくとも同人では）人気のある
キャラで、シャロン本を作っているサークルがあまり多くなかったんで、
「し、仕方なくなんですからねっ!? 他にシャロン本がないから、仕方なく
貴方の本を読んで差し上げるのですわ!! ㄉ(//∠//)ㄉ」なんていうとても
素敵な方たちが手に取ってくれたに違いない!

黒ニーソで踏んでください (変態





さっさと中に
入りなさい

…待ちくたびれたわ



ド
ドアを
ノックもしてないのに
僕が来たのがわかった
んですか？

気配でね 他の
誰にも聞かれたく
ない用件ですもの
そのぐらい敏感
にもなります



誰にも——って
そんな大事な話
なんですか？

大事？ ……
そうね 私と貴方の
今後に関わる重要な
ことだわ

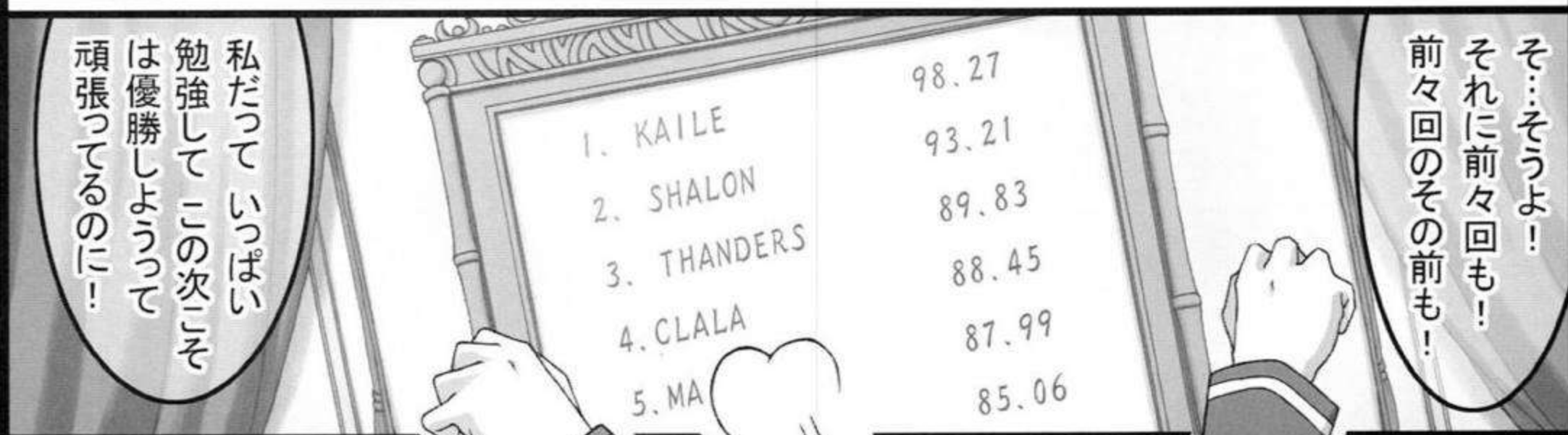




あッ…

貴方何
前回の試験で
私より5点も
多く取ってるの!!?

はあ!?



そ…そうよ!
それに前々回も!
前々回のその前も!

私だっていっぱい
勉強してこの次こそ
は優勝しようって
頑張ってるのに!

1. KAILE	98.27
2. SHALON	93.21
3. THANDERS	89.83
4. CLALA	88.45
5. MA	87.99
	85.06



どうして 貴方は私が
あとちょっとで一位になれる
ってところで必ず現れて

いっつも
ゴールドメダル
持って行っちゃう
のよ—ツ!!

え…
ええ—ツ!?



もう…
もうサイテー

いつも私の
邪魔ばかり
バカバカバカ…
このバカイル!

えと…シヤロン
大事な話って
いうのは
そのこと…?



ちがーわ
よッ!!!

うわっ



だ だから
…そうじゃ
なくて…



……



わっ 私は…ずっと
前からそんなバカな
貴方のことが……

その…
す…すっ
す…!!



なんで私の
セリフを先に
言っちゃったの
よオ——ッ!!?



また邪魔された!!
サイテー—最悪!!

この超バカイル

シヤ...
シヤロン外に
聞こえます



...うん



もう...信じられない
私が今日どれだけ

貴方をここへ呼ぶのに
勇気を振り絞ったか
知れないのに——

ぐす...



でも
たった今

シャロンが言葉に
詰まって真っ赤になる
のを見て——すごく
嬉しかったんです

それで…どうしても
今僕から好きって
言いたくなってる



ダメ……
ですか？

……
証拠……



証拠を
見せてよ

……

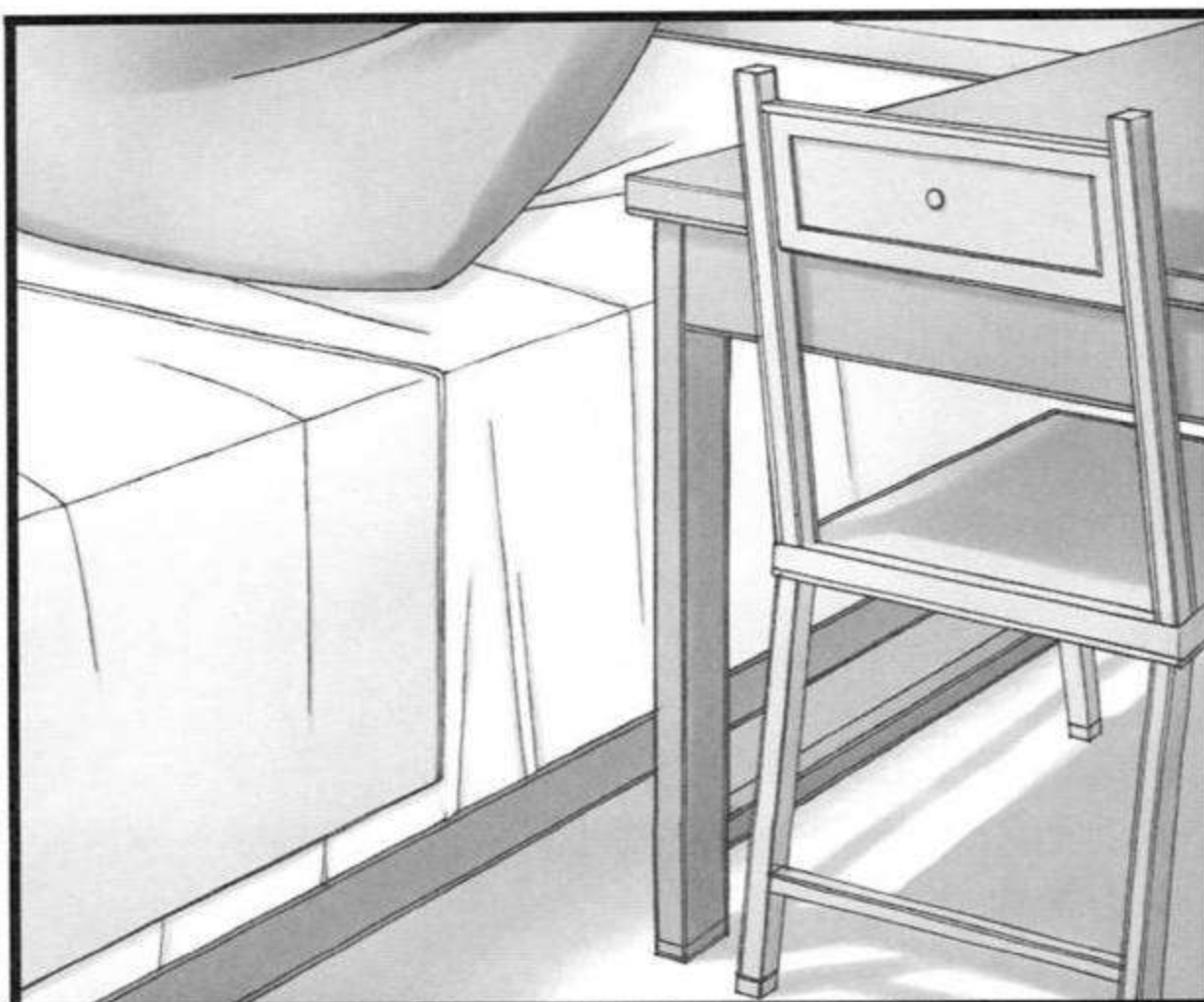
え？



わっ 私が好きだって
——いちばん大好き
なんだって……

とわっっっ

ちゃんと
態度で示して
……見せて頂戴





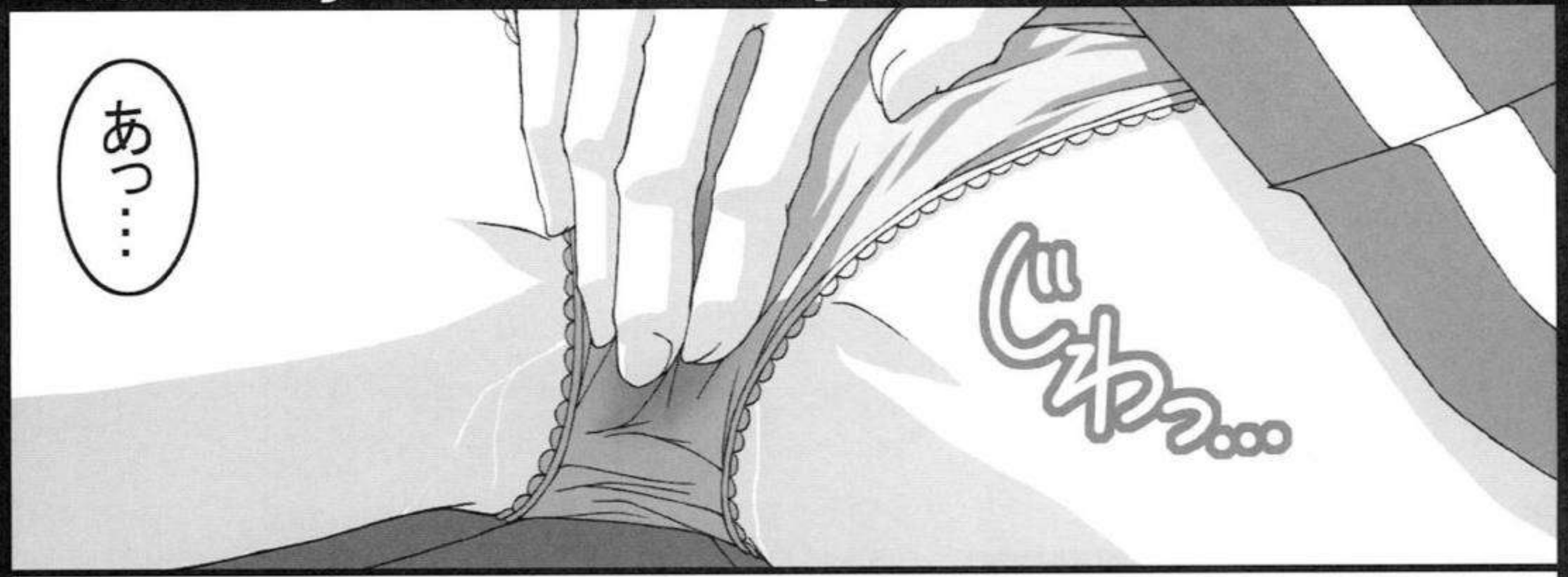
…いじわる?
今日から貴方は私だけ
のものなんだから——
これから私のことしか
考えられない身体に
してやるんだからねッ



んっ……!







あっ...



ふああっ!!



や...
らめ...



くああ

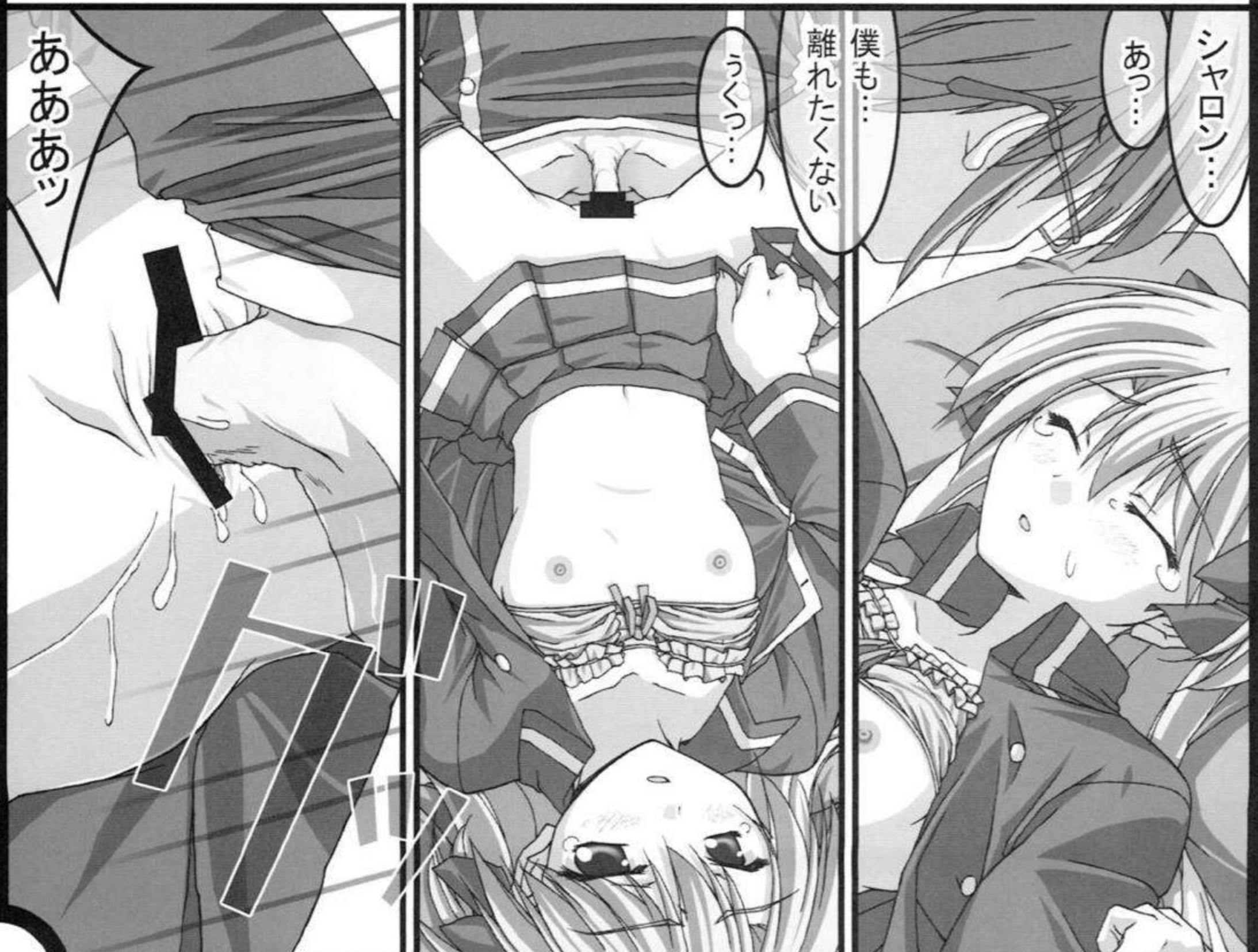
ああッ





ここれで貴方は…
私のものだからねっ

もう何があつたつて
ぜ絶対離れて…
あげないんだから



シヤロン…

あ…

僕も…

離れたくない

うくっ…

あああッ



あああ
あああ
あーッ!!!

ん...
ん...
んあッ!!!

AL

AL...



う……うっ
——そ……

……
う……

シヤロ……辛く
ないですか？

はあっ
はあ！



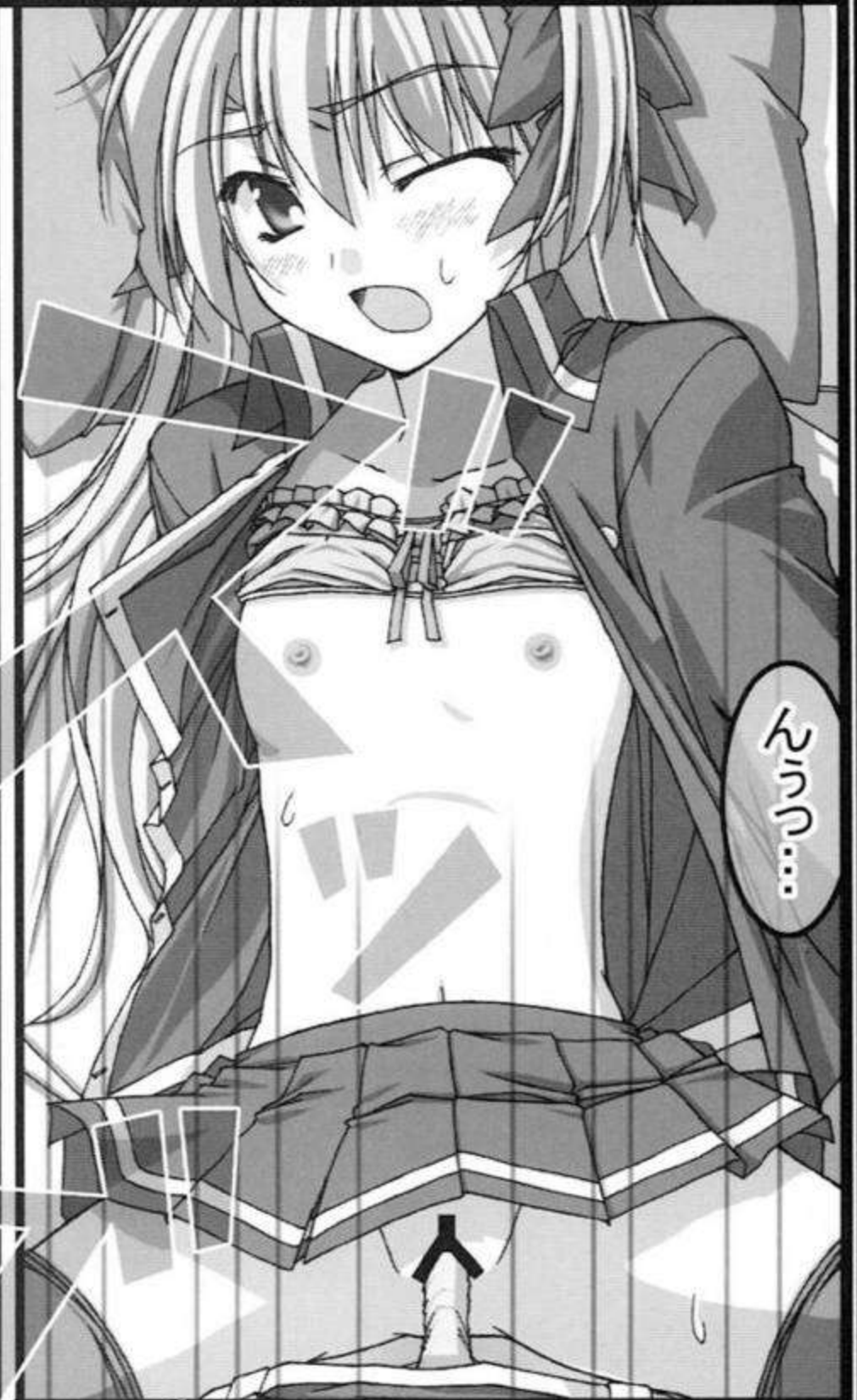
……続けなさいよね
このまま私の中で
イかないと……しよ
承知しないんだから

……そんなこと
どうでもいいから
はっ早く——



あああッ!!

……シヤロ







ホントに...
ずっと好きだった
んだから



そうよ... 私の方が
絶対先に好きになった
に決まってる



シヤロ...



いいこと? 貴方が
想ってるより 私の方がずっと
貴方を好きなんだからねッ



そんなに可愛い
んですか……？

うん……



わっ……



私は真剣
なんだからッ！
そんな風に
バカにして

ちよ……僕は別に
バカにしたりなんか

バカはどっちよ
この超バカイル！！

END



○第二話

「三次元ではヤキモクなんて焼かれた
こともない私が通りますよ」



第二話「三次元ではヤキモチなんて焼かれた こともない私が通りますよ」



微妙に某執事コメディ漫画のようなタイトルをつけてみるテスト。
ああいうタイトルを週間連載作品で毎回つけようと考えた畑健二郎氏は
やはりただ者ではないと思う。

さて、本シリーズのコンセプトは「エロ甘ラブコメディ」です。
基本的にシャロンとカイルがいちゃいちゃラブラブにエロいことしたり
しつつ、赤面モノの恥ずかしい台詞が飛び交うラブコメディを目指して
います。そう、なんたって“ラブコメ”なのであります。
ラブコメのヒロインたるもの、意中の男が他の女の子からチャホヤされる
光景に業を煮やし、ジェラシっちゃってパンチの一つも繰り出さねば真実
の愛にはたどり着けないのです（何
そんなわけでベタベタの展開によるベタベタのラブコメエピソードに
甘口エロスをミックスした展開を目指して描いてみたわけなのですが
……今読み返すとあまりにベタすぎてシリーズ中一番イマイチな作品
だったかも（´д`；）

これは2冊目の難しさかな。これ以上このシリーズが続くのかどうか
手探り状態だった部分もあるし……うーん。



カイルくん
毎回 ホントに試験
の成績スゴイな〜



本当に… 尊敬
してしまいます



まあ 現状 ウチの組で
いちばん賢者に近いのは
カイルだろうからね〜



おっ なんだい
クララ さては
ホレたかあ？

ええッそ
そんな「J」...

ほえっ!?
そっなの？



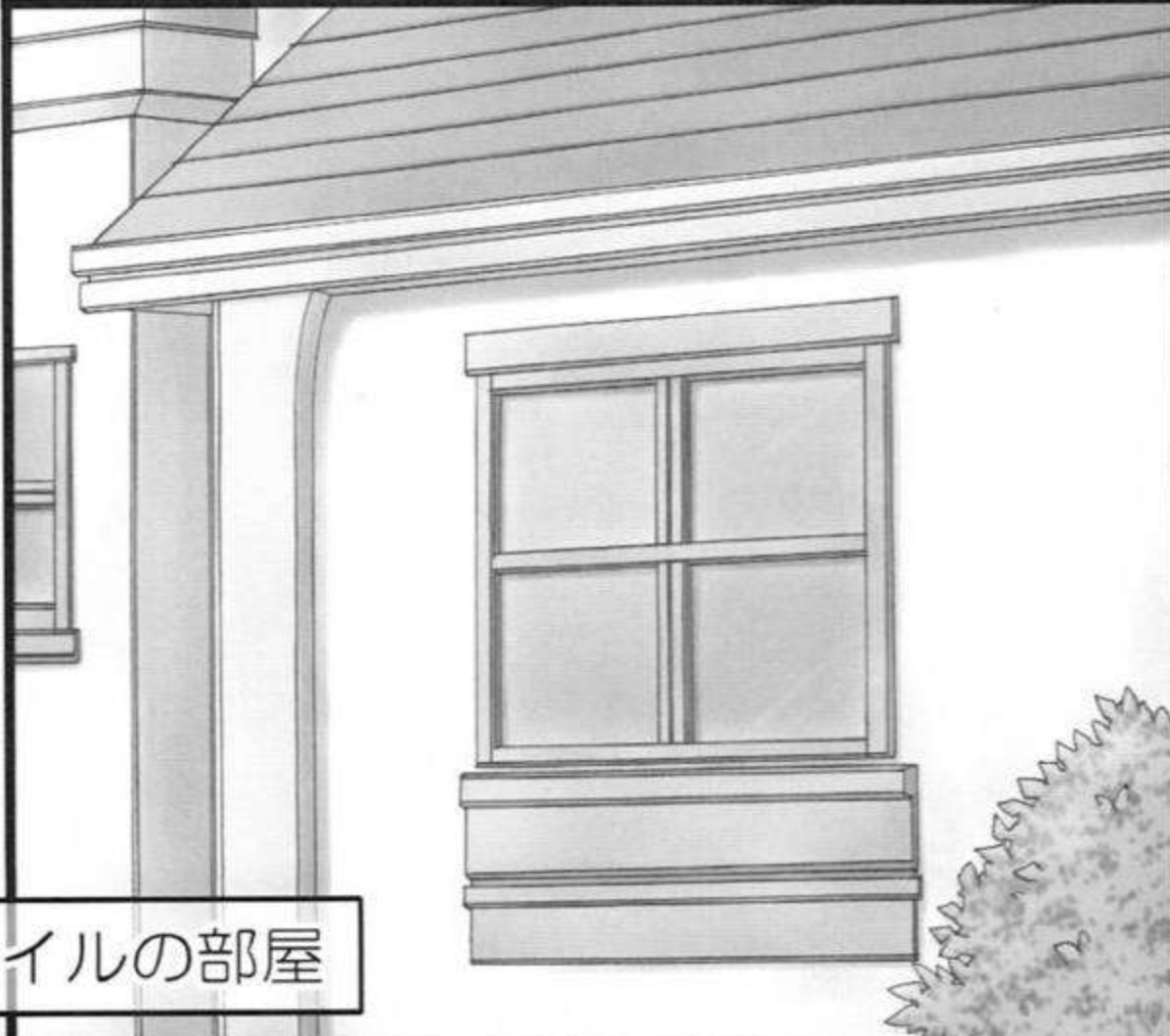
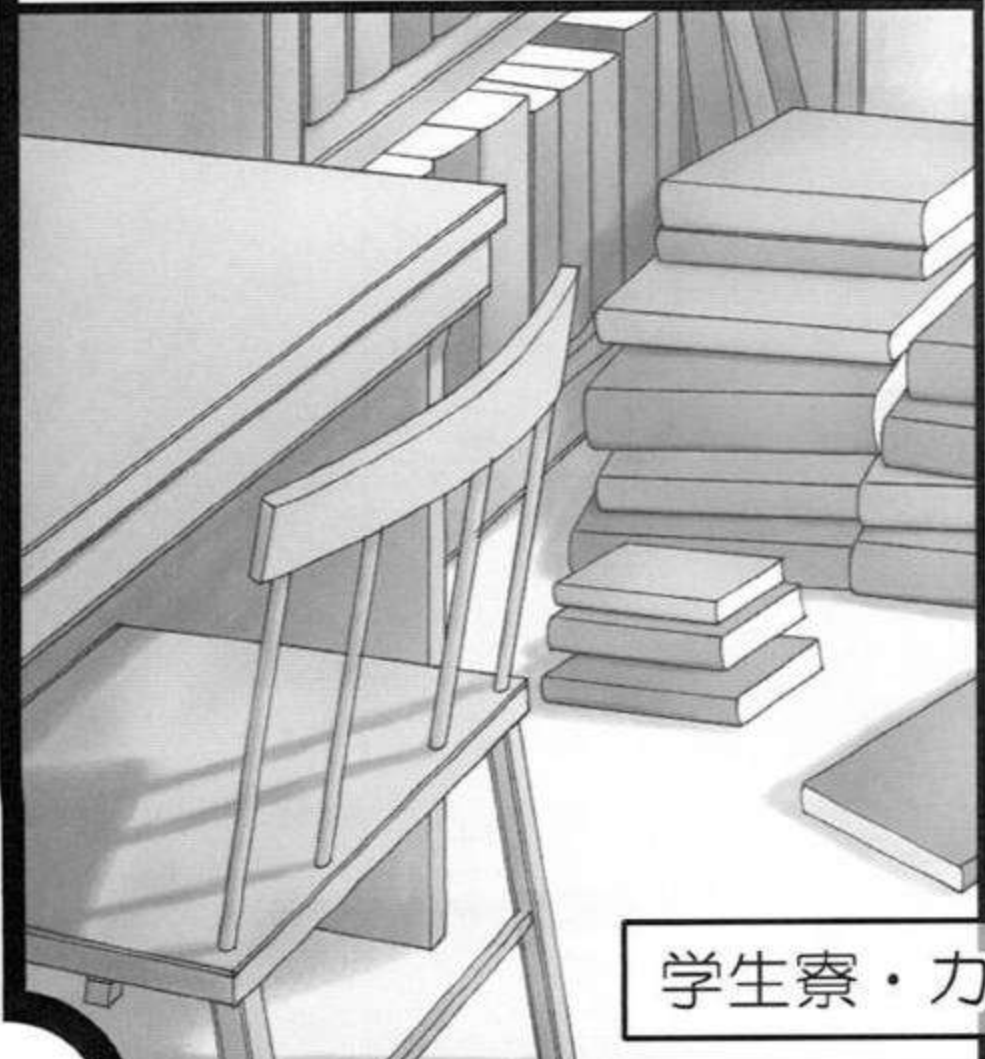
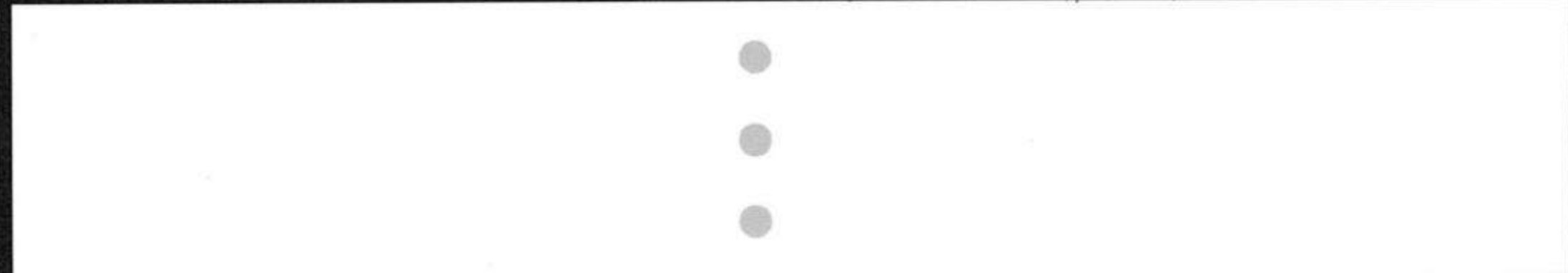
^^
^^
クララ 顔が
赤いよオ？

ルルキア
さんっ



まあ カイルは
ああ見えて 結構モテる
みたいだかねー

もっとも 一部じゃ
密かに カイルにはもう
意中の相手が居てその子と
コソソリ付き合ってるって
噂も聞くけど.....



学生寮・カイルの部屋





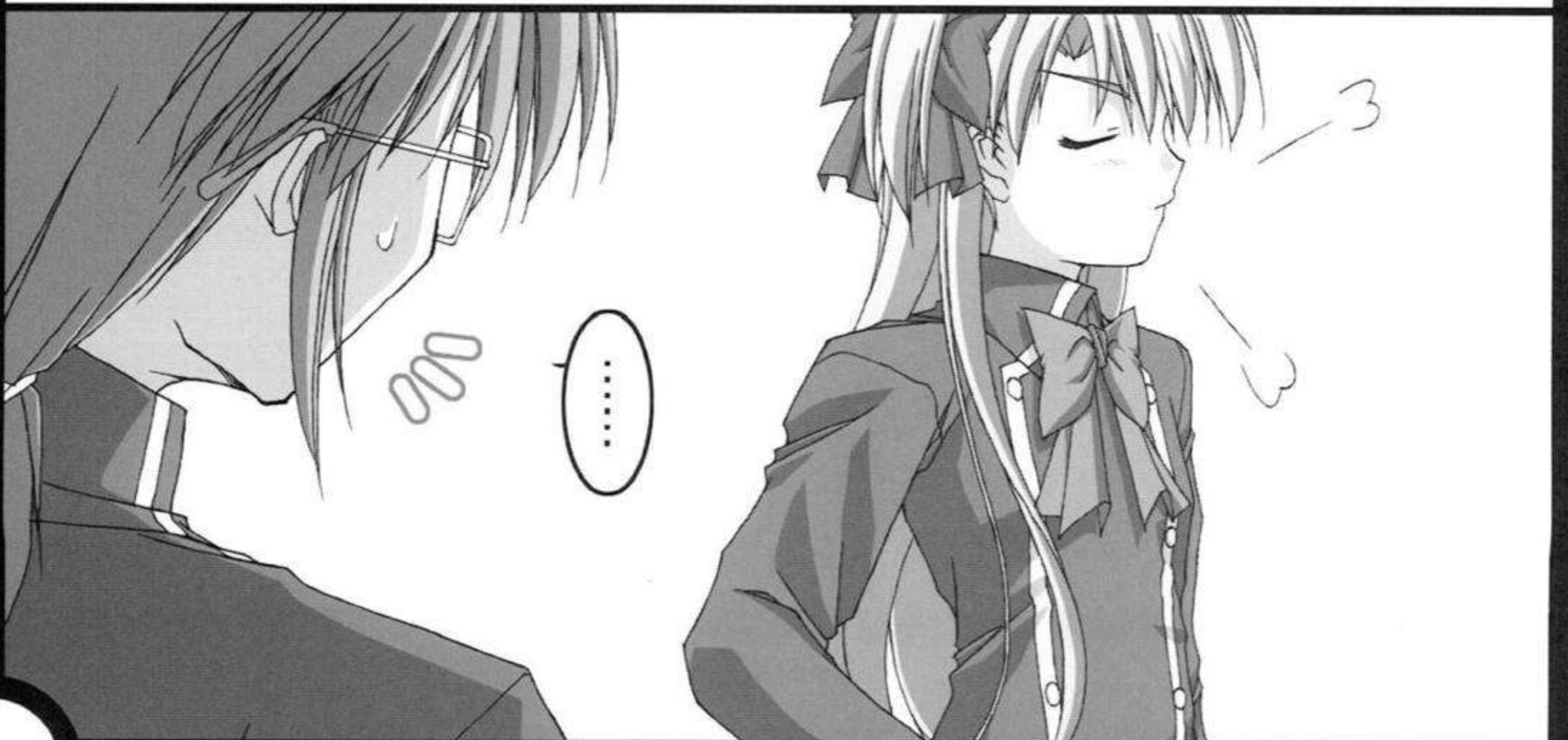
たしかに2人の関係が
お父様に知れたらきつと
反対されるでしょうから

お互い賢者になる
まで交際している
ことは秘密にしよう
と提案したのは私の
方ですけどー



だからといって
私以外の子と予習
していいなどは
一切言った覚えは
ありませんからねっ

そそんな
無茶苦茶な……



……



……一緒に勉強
したかったんですか？

そーいう意味
じゃないわよッ!!



せ…折角 両想い
になれたのに……

どうして 私以外
の子にも やさしく
するの……!?



わ 私のコトだけ
見ててくれなきや
ヤダ……!!



……ツヤロ



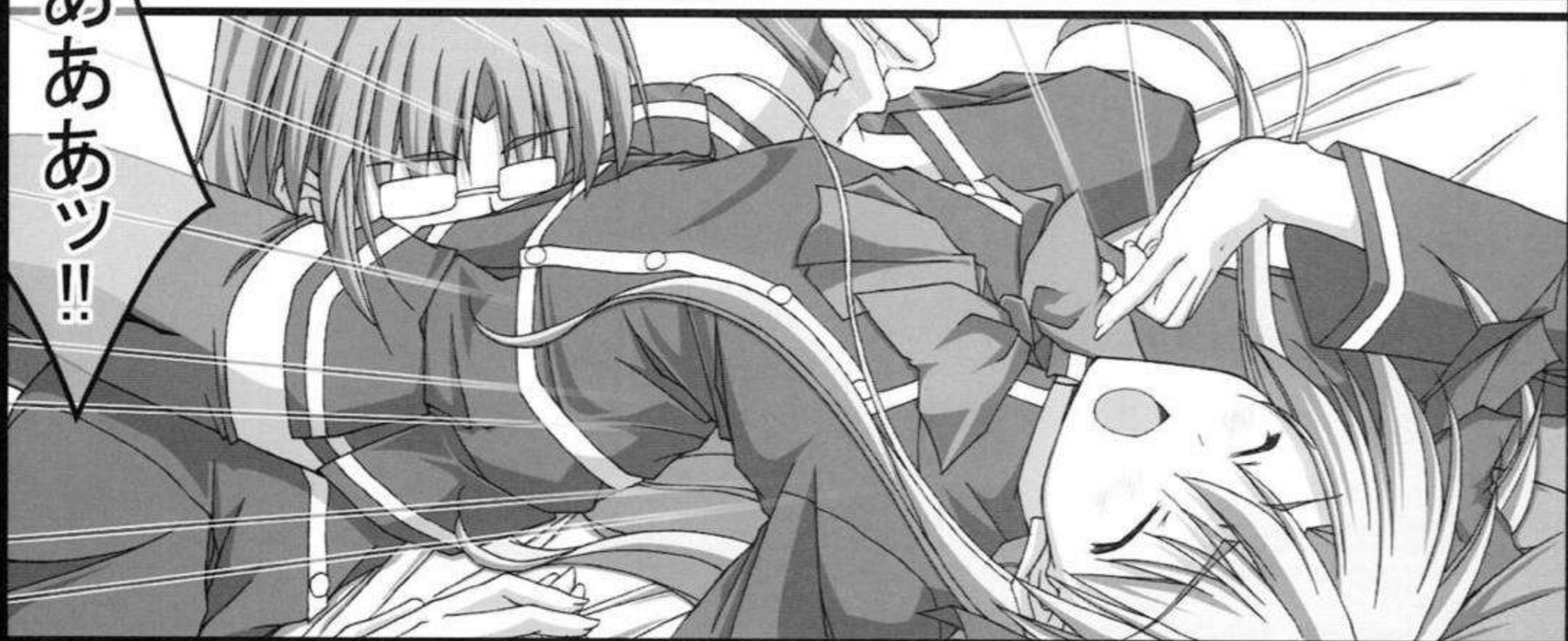


ばか…

…んうっ

あ…

はあっ









もう君のなか
に挿れたい

...んっ



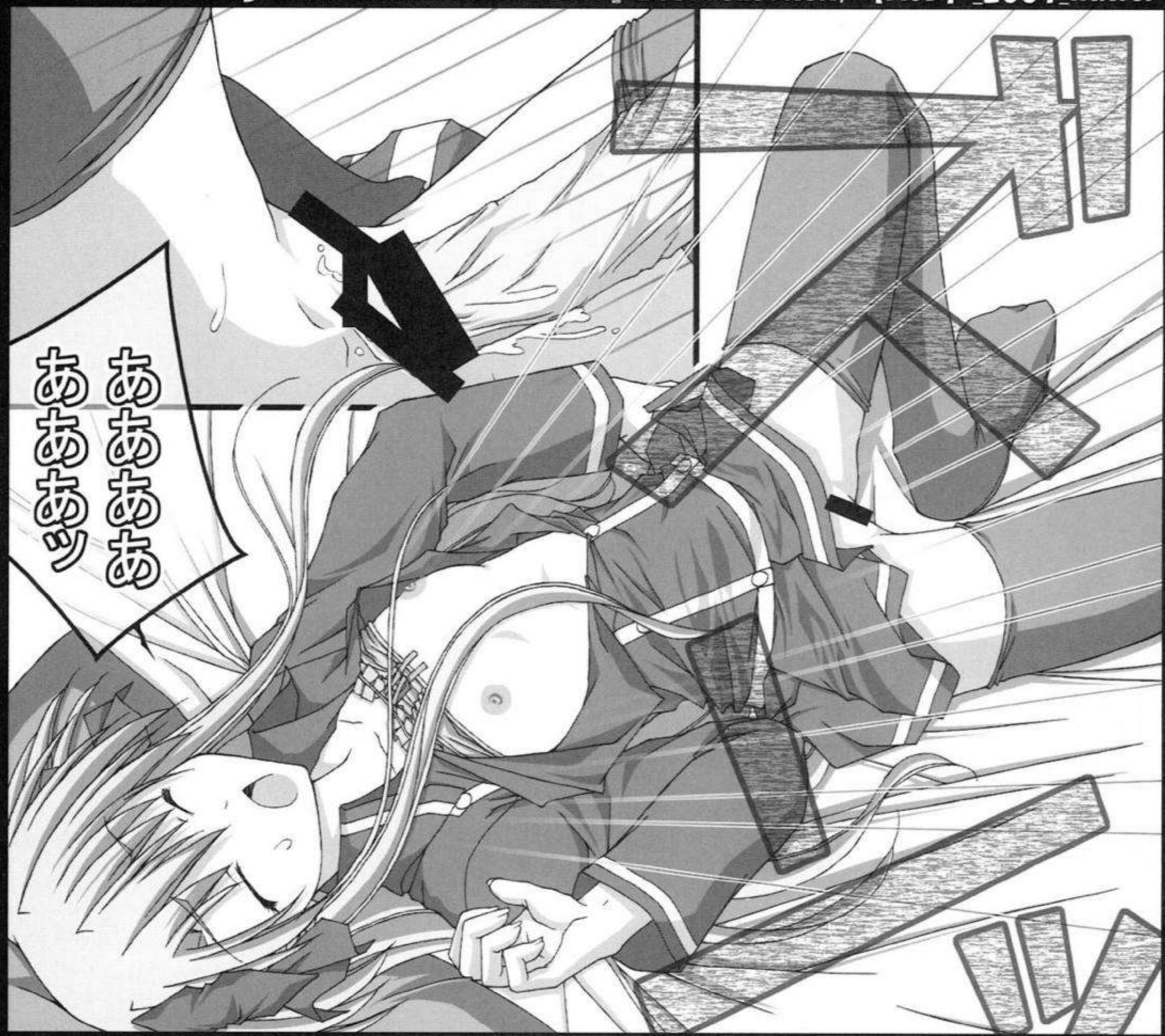
はあああ...



...んっ



くあっ



あああ
あああ
あああ



くああ



ふあ...





...

図書館

……というわけで
この四択問題は③が
正解なのですが――



— そんなの常識です

いちいち解説
されるまでも
ありません

でも
そうすると僕が
シャロンに教える
ようなことは
特に何も……

もう！
もっとしっかり
手取り足取り
教えなさいよッ

※) 2人はお互い優等生



これじゃちっとも
「2人っきりの個人授業」
らしくないじゃない！

そそうは
言っても……



「マジか？」



ほ 他の子に予習で
優しくした以上に――

ちや ちやんと私に
付きっきりで優しくしないと
……ゆ 許さないんだから

……



やきもち?

……
……
……

ぽっ



ちちちちがーわよッ!!
わ私のものである貴方が
他の子に使われるのが
気に食わないだけ
なんだからッ

でっでも
それは――

うるさい黙れ
「」のバカイル!!!

◦ END ◦

[MOD]

2007.WINTER

「QUIZ MAGIC ACADEMY」 BestCollection

MonnaLisaLog / SHALON&KAILE





ゆめ

○第三話 「恋は妄想をみる千カラ」

第三話「恋は妄想をみるチカラ」^{ゆめ}



多くの意味で、このシリーズの大きな転機になったのがこの第三話です。

世の中のツンデレキャラクターには多様な種類と傾向が存在するのですが、比較的主流なタイプは2種類で、「出会った頃はひたすらツンツンしているが、ストーリーが進行するにつれて徐々にデレてくる」というタイプと、「基本的には常時ツンとした素振りを見せるが、内心ではデレた部分を隠し持っていて、ポイントを突くとツンが目立つ時期でもときどきデレたり、逆にデレてからも（例えば相手が鈍感で自分の気持ちを察してくれないことなどに対して）ツンしたりする」タイプがメジャーかと思われます。

本シリーズのシャロンは概ね後者を踏襲しているのですが、なにぶん純愛系とはいえ成人向け同人誌にする計画上の都合から一冊目ですでにカイルと恋人同士にせねばならなかった（それにしたところで付き合いはじめたその場でいきなりニャンニャンしはじめるのもいかなものかと思うのですが）事情があります。

それゆえ、このシリーズのシャロンは立ち位置上「最初から意中の相手と交際関係にあるのに、あくまでツンデレであることを読み手に認識させねばならない」という、かなり難しいヒロインでした（もちろん、描かれていないだけで、アカデミー内の純粋なライバル関係だった時代のカイルに対してのシャロンはもっとツンツンしまくっていたはずです）。

しかしそれを可能にしたシャロンのキャラクター性が、この第三話から開始される彼女の「誇大妄想リアクション」だったと思います。

今では、シャロンを描く上で妄想描写（笑）なしで彼女は語れません。





——マズい。



そこはかとなく
2人の関係を
怪しまれている
ような気がする

ビソビソ...



最近カイル
の方から毎日
予習に誘ってくる
ようになったのは
いいけれど——



でもまだ2人が
付き合っているという
事実を 周囲に悟られる
わけにはいかないのですッ

今日も
なんですの？



シヤロン
どうしたん
ですか？

…意外にカイルって
マイペースなのよね

ままたたく…



毎日 貴方に
付き合わされる
私の身にもなって
欲しいものですわ
(ちよつと大声)



クラスの
他の者では 対戦で
誰も相手にならない
からといって――



なんだ…
他に対戦で
相手になる人
がいないから
……

えーでも
本当カナ…

シャロンって
プライド高そう
だし……

※) なかなか皆さん鋭くいらっしやる。



私は魔導書を準備して
から行きますから先に
自習室で待ってて頂戴



え？
ええと…

ささあ
仕方ないから
一緒に予習して
差し上げますわ！

ととりあえず
この場を
離れなくては



—は…
はい……？



—やっぱり

あの場はどうにか
やり過ぎしたけど
絶対バレかけてる
気がする……
対策が必要だわ(汗)



とはいえ カイルは
今や 飼私の所有物 い犬

向こうから毎日 予習の
誘いをかけてくること自体は
悪い傾向ではありませんわ

というかね
カイルは私の魅力に
メロメロだから仕方
ないのよね (断定)

この隠れんぼごとくても
全身から溢れ出てしまっ

知性と気品

見る者を虜に
する美貌のオーラ!!

フェニックス組成績トップ
の優等生・カイル君
あんな人気者の秀才が

実はシャロン様の
従順な下僕だ
なんて知れたら
みんなどんな顔
するのかしら?

……ああ やっぱー
私の言いなりになる
カイルを想像したら

なんだが急に

ムラムラムして

きましたわ……♪

じゅる!...

※注) 現在、シャロンお嬢様 (フェニックス組成績2位) の脳内
は、かなり都合よく曲解された妄想でいっぱいです。





「...」
「こんなもん」

「...」
「問題なんです」

逆ギ
逆ギ
逆ギ
ああダメやっぱ
さっきの妄想の
続きががが!!



「...」
「ジャ...」

逆ギ
逆ギ
逆ギ
辛抱できるか
あああ
ツツツ
!!!
(→逆ギ)



「...」
「えっ?」

...



まったく…
つくづく貴方も
幸せ者ですわね

うん

はあ

こんな
可愛い私に啜えて
もらえるなんて

罰が当たったって
知らないんだから

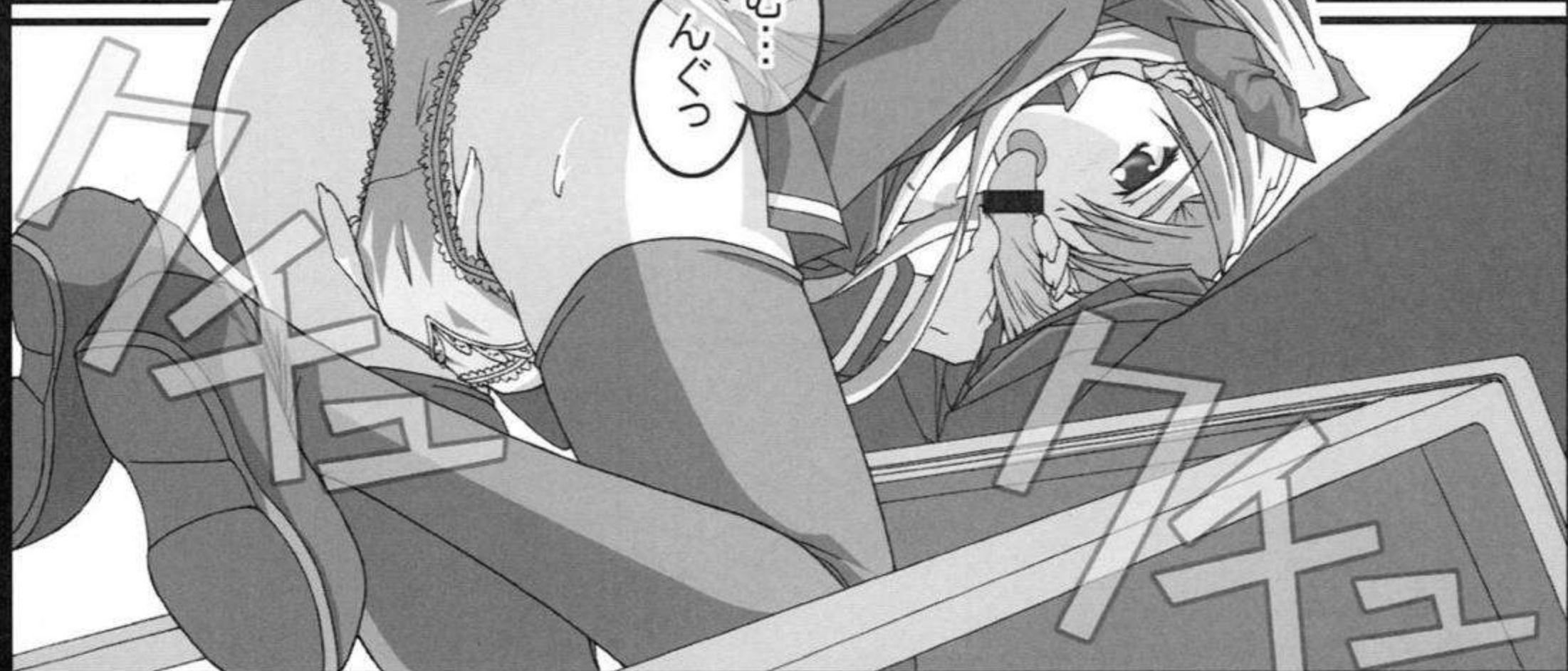


—ジャ
ンヤロン…

……ビクビクさせて
ほんと単純ですわね

むぐっ

わね…



む…
んぐっ



はあっ

ん…



折角ですから
貴方にも舐めさせて
差し上げますわ



……すっかり
熱くなってる



はあっ



——ほほら……
貴方ヨヨが好き
なんででしょう？

わ私のために
ご奉仕するのが
カイルの生き甲斐
ですものね



シャロンのことが
僕の全てだから……

んっ……



……僕は
シャロンだけです
僕は全部 シャロン
のものだし

ぢゅぢゅ



——くあつ……でも
私以外の女の子に……
こんなことしたら
タダじゃおかないん
だからね……!!



完全に変態ね
貴方って 本当に救い
ようのない変態……!!



フフ……そそれで
そんなところ舐めて
興奮してるの？



——もういいわ
そろそろ入れたいから
横になりなさい



くすっ…
硬いのね

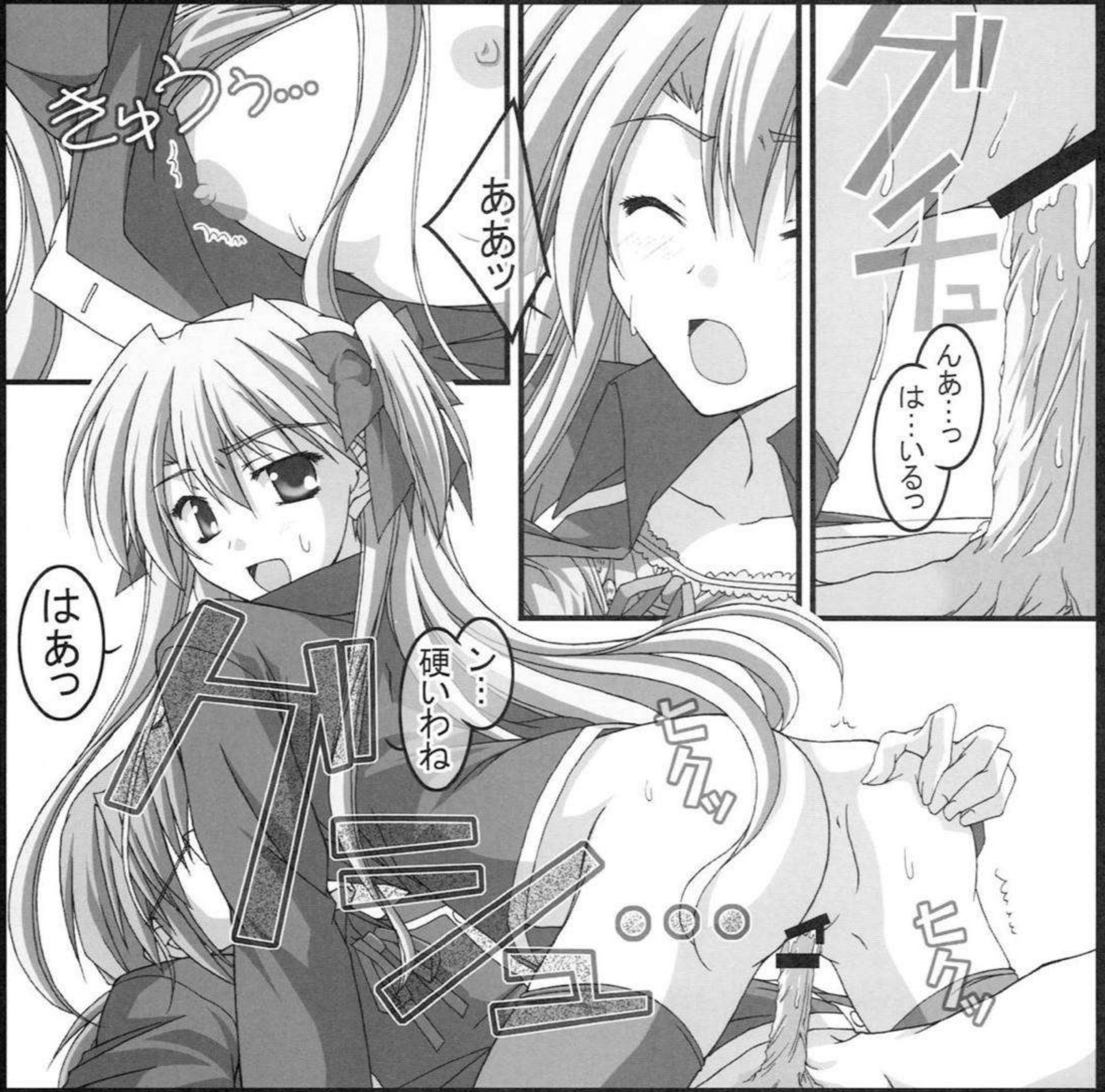
そんなに私の腔内
に入りたいの？

う…しゃ
ジャロ…



ほほら…
正直におっしゃい
私なしではいられない
んでしよう？

……今腔内に
挿れてあげますわ







さて…
行きましょうか



えええ…
わかりましたわ

ヒョヒョ…
ヒョヒョ…



…
実際

む

付き合っている事実
を隠蔽し続けるのが
これほど難しいとは



その都度誤魔化して
いるけれどこんな状態
でいつまで持つのか(※)

※注) シャロン様はまだ誤魔化せしていると信じて疑っていません。



早く賢者になりたい

そうすればきっと
シャロンのお父上も僕ら
のことを認めてくださる



シャロン

ししかも先日なんて
自習室で致しちやうたわけ
ですし (ついムラムラと)



…その…もつと
お互い真面目に
予習しましょう



みんなの前でも
2人で堂々として
いたいんです

シャロンと もつと
ずっと一緒にいたい



もちろん

賢者になることは
決して容易ではない
けれど……



◦ END ◦

[MOD]

2007.WINTER

「QUIZ MAGIC ACADEMY」 BestCollection

MonnaLisaLog / SHALON&KAILE





○第四話 「合鍵という名の首輪」

第四話「合鍵という名の首輪」



さあ、問題作の第四話ですwww

第二話冒頭のトークページで「(第二話は)今読み返すとシリーズ中一番イマイチ」と書きましたが、それはあくまで現在の僕の目から見てのことで、この総集編に収録される前までの時点でおそらく一番不評だったのは第四話なのではないかと思えます。

不評の原因は明白で、初出の既刊『ML#006』の時点では本編が「エロしかなかった」ということに尽きますw

や……時間があまりなかったというのもそうなんだけど、正直みんながそんなにエロとは無関係なラブコメページを重要視しているとはあまり思っていなかったんですよorz 僕も昔は健全同人誌を作っていたし、ラブコメ描くのはもちろん大好きなんですけど！

「エロもいいですけど、もっとシャロンにツンデレさせてください」的な感想が着たりしたときは、喜んでいいのかどうなのか少し迷いました(汗

そんなわけで、この第四話におけるラブコメページはこの総集編のみの完全な描き下ろしページです。

しかし、第四話を描いていた当時と現在とでは、かなり画力が変化してしまったために、描き下ろしのところだけ前後のページから浮いていて違和感バリバリw まあ、あえて多少当時の絵柄に近付けることも可能ではあったのですが、なんだかそれも凄いネガティブな行為のような気がしてしまって、結局今現在の絵で描いてしまいました。むむーん。



合鍵が
必要ですわね



やっぱり

ふむ



は？



は
はあ…

合鍵よ！
あ・い・か・ぎ！
互いに全てを
許し合った恋人同士
だけが自由に部屋を
行き来するための
必須アイテム！



そう
少しだけ—
「信頼のかたち」
が欲しいな
って……

シャロン…



べつ 別にあなたの部屋
に入り浸るつもりとか
じゃないんですのよ!?

ただただ何というか…
私達の関係って 表立って
人前では話せないような
ものですし—

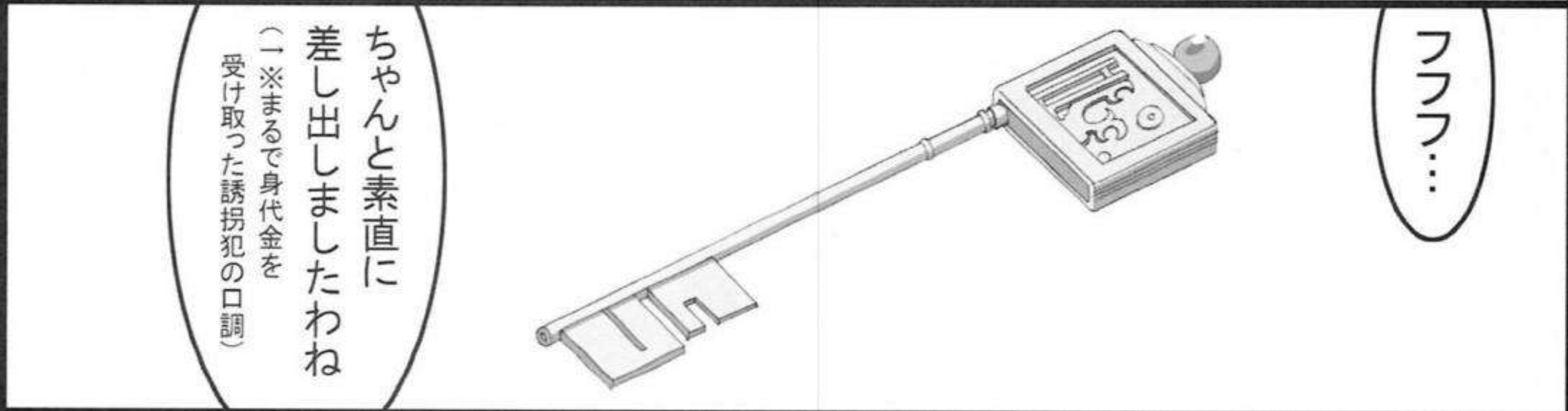


まそついうわけで
もう 私の部屋の合鍵は
ここに用意してあります

さあ とつとあなたの
部屋のを寄越しなさい

.....

※) 計画的。



フッフ...

ちやんと素直に
差し出しましたわね
(一※まるで身代金を
受け取った誘拐犯の口調)



ああ見えて
カイルはけっこう
モテるからね——



ひよつとしたら
合鍵を渡し渋る
ような何か
後ろ暗いところでも
あるのでは——と
邪推してしまったり
もしましたが



成績トップの
メガネ男子から
あんな紳士的な物腰
で優しくされたら
普通の女子はみんな
ちよつとぐっらい
勘違いしてしまう
というものです



…だいたいね
カイルが私に限らず
誰にでも優しいのが悪いのですわ



なんたつて

☆
メガネ男子
☆
ですから!!!
☆

※) メガネ属性



これから
いつでもシャロンに
会いに行けるという
ことじゃないですか

僕がシャロンの部屋
の鍵を持っている—
とっついと



…え?

…でもなんだか
落ち着かないな



シャロンと恋人
になれてから

試験の予習中や
授業を受けている時
以外 何かに集中
していないと

いつもシャロン
のことを考えて
しまうんです



だから

こんなものを
持ってしまうと



ますます
シャロンと一緒に
居たくなって

自分が
抑えられなく
なるのが

すごく
怖い



あれ？



ひよっとしてカイルが
他の女の子にちよっと
モテるからって

妙な探りを入れたり
軽く手綱を付けておく
ような真似しなくても
よかったのでは？ (汗)



えええ



……何か――

読み違えたか――

!!? (ω°)

おおほほ
相変わらず
あなただったら私に
メロメロなのねー♪



本当に

大好きです
シヤロン

…… (///)



目が
合ってしまった

今完全に



…あ
なんか

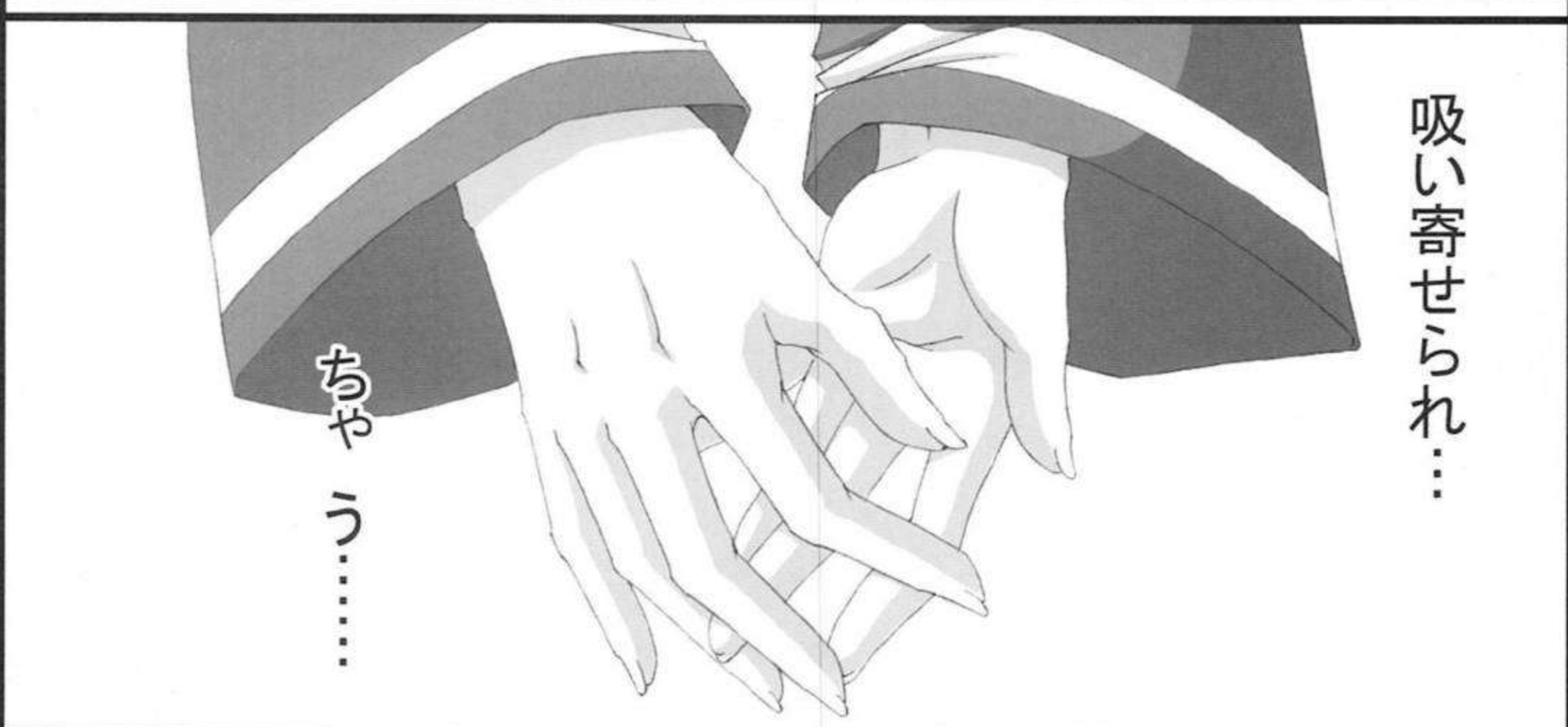
シヤロン—



また臆面もなく
そんな恥ずかしい
セリフを堂々と言うから

…
…
…

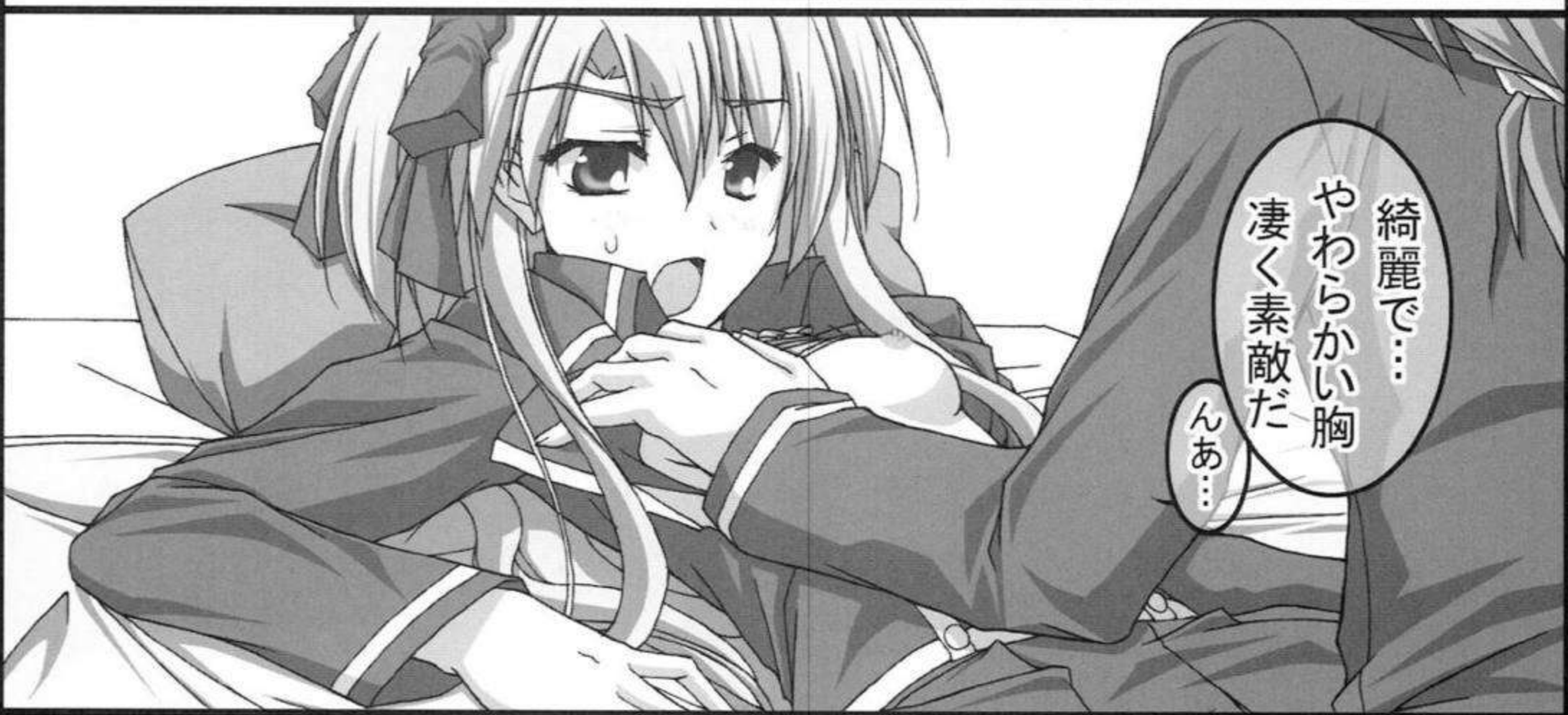
愛しています…



ちや
う…

吸い寄せられ…







ふあぁあ……っ!!

——シヤロン
僕だけの可愛い
シヤロン……



カ
カイル
う……ッ



あぁっ

クエ...



あやっ
あっ!



カッ
カイル...

あ...

わわわわ
わたしー

くあああ!!

ちゅ...



きもちい...

気持ち
いいの...ッ!

やっき
きもちい...



——ジャロッ
もうひょん
なりたい

あ…



はっ…

挿入はいって
く…るッ!

ああああああああああ
ああああああああああ

はっ
はっ
はっ



あつ

シャロンー
好きです...
離したくない

あつ

す好きッ
カイルル好き

あ ああッ
だ大好き...!!

わっ
わたっし
も...

シャロン
僕の...僕だけの
シャロン!

あ ああッ
カイルル
さんっ!!



くああっ
あああッ
く来るなんか
来ちゃうッ

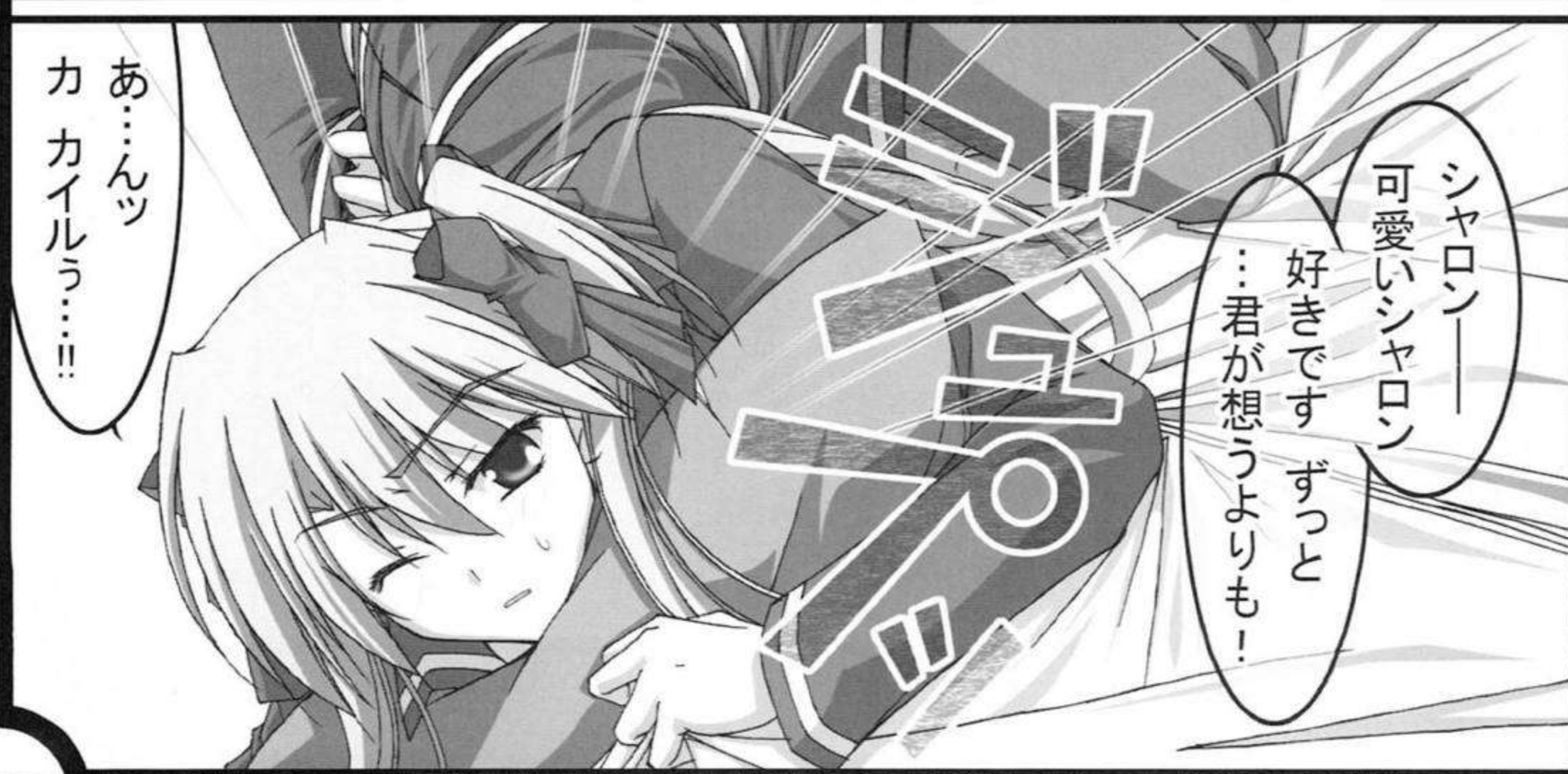


くああっ
あああッ
く来るなんか
来ちゃうッ



大好き……!!

あ……す
好き……



くああっ
あああッ
く来るなんか
来ちゃうッ

あ……んッ
カカイルう……!!



あふあああああ
ツッ!!!

あ…カイル
すごくー
しあわせ…



○第五話

「結婚するって、本当ですか？①」

第五話「結婚するって、本当ですか?①」



この第五話、描き始める前のコンセプトははなはだ不純でして、「そろそろシャロンに黒ニーソで踏んでもらいたいぜ! (*´д`*) ハハハ」とか考えたのが発端だったような…… (最悪

しかし、実際に描き始めてみようとする、どうやっていつものラブコメノリのページからシャロンが足で踏むシーンまで持っていくかで、かなり悩みました。

で、試行錯誤の結果たどり着いたのがこのページにもあるコマのシーン。このコマは mixi 内にある僕の日記の中でも新刊サンプルとして発行に先駆けて公開されたのですが、このあと寝言でカイルがシャロンに何を言うのか気にかけてくださった読者の方もいらっしまったみたいで、とても嬉しかった記憶があります。

でも、そう考えていくとこのエピソード、シャロンが黒ニーソでカイルを踏む状況を作り出そうと最初に考えなかったら、実は生まれなかったかもしれないストーリーなんだなあ (爆
怪我の巧妙というか、偶然の産物って恐ろしい。

この次の第六話はたぶんこの総集編に収録された中で一番評判の良かったエピソードなんですけど、第五話の続きにあたる位置付けの内容なので、必然的にこのストーリーがなかったらそちらも絶対に生み出される余地がなかったわけですし……

それもこれも、すべて黒ニーソが生んだ奇跡ですね (えー



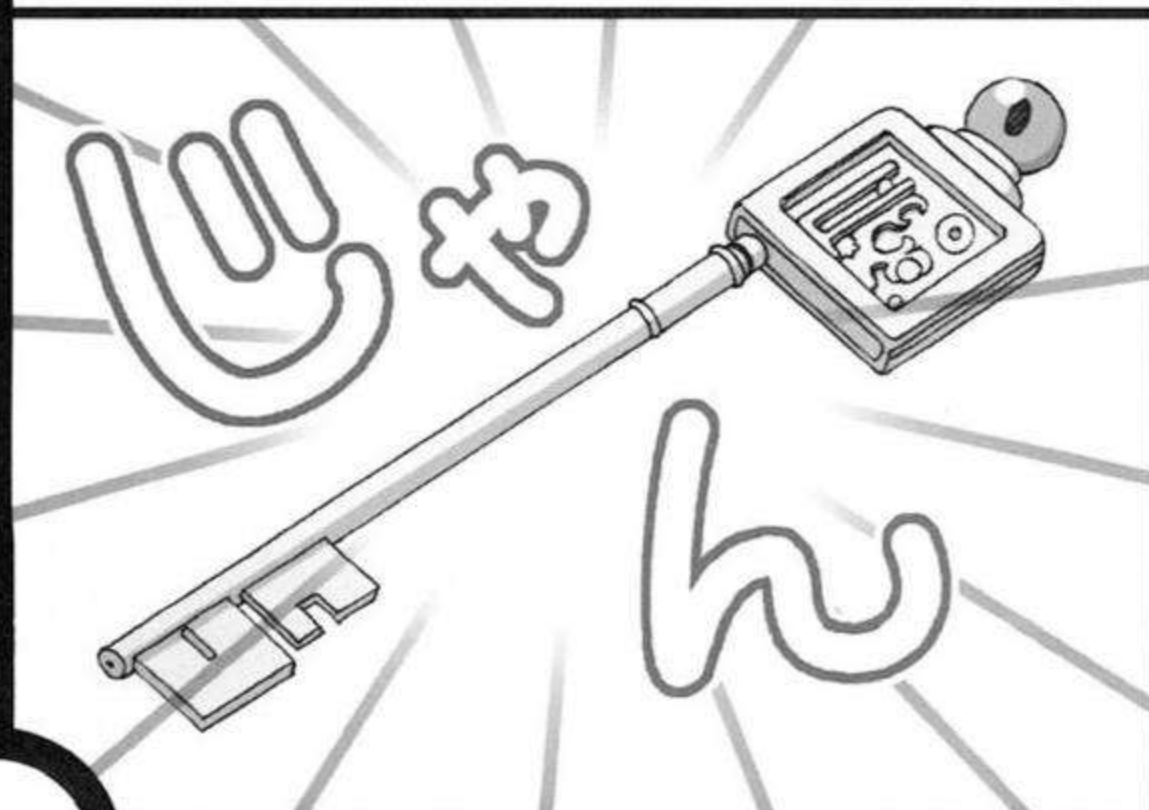
カイル……！
ちよつとまだ寝て
ますの……！？

まったく……
久々の休日だから
一緒に出掛けようって

昨日のうちに
約束したのを忘れて
しまったのかしら？



……もしそうなら
極刑モノですわ……



——こんな
ときは……



ああっ 恋人同士の
究極の信頼の証・**合鍵**!!!!

共有する互いの
部屋のキーを
使用して

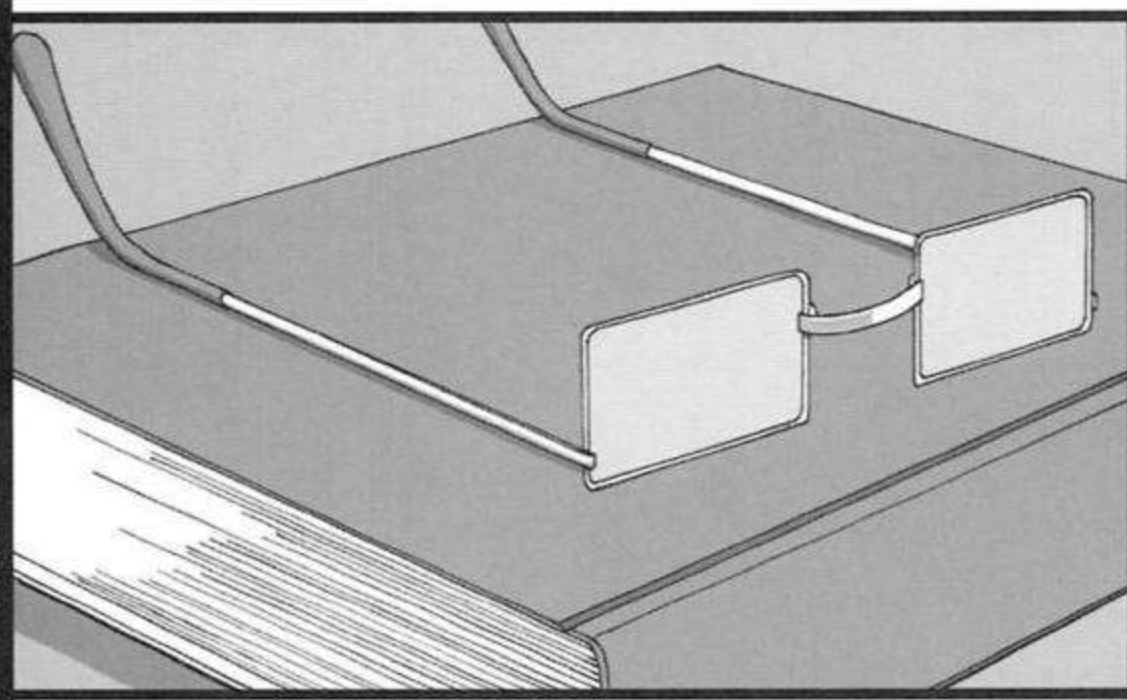
ついにカイルの部屋に
侵入するときがっつ!!



カイルー?
開けちゃいます
わよー??



——って そんな
ときめいてる場合じゃ
ありませんわね



カイル……?





着替えもせず
に寝てるし…



「なわら「国家」とは、複合的
な概念である。我々は国土・国民
を有して「国家」を認識しているのでは
ないか」
→ 概念の感
→ 歴史上の国家の興亡について



何だってそんな
爆睡して—



昨夜も遅くまで
勉強を……？



早く賢者になりたい
そうすれば シャロンの
お父上も 僕らのことを
認めてくださる

ずっと一緒に
居たいから—





結婚して
さ……い

……

ほん



なっ ななな
なんたる……

爆弾発言を!!!



「この
バカイルめ
寝ながらどんな夢見て
やがりますか……っ!?

もん

もん

もん

なぜか急にしゃがみ
込む シャロンお嬢様

これは事件ですわ
裁判沙汰ですわ



こっこの私を
無断で夢の中に登場
させた挙句に――

プロポーズ!!!

(寝言だけど)

※注) あくまでシャロンお嬢様の
脳内イメージです。



一緒に…



…あつと…





...



メガネがないと何も見えない人。



あら
カイル

ようやく
お目覚め？

えええええええ
ッ!?



見て
わからない？



まあ
シヤシヤロン
これはいったい……







女の口に踏まれて
イッてしまうような
変態さんに



しっかり
ご奉仕して
もらおうかしら



クス：
まるで猫
みたいね





んっ…
あっあっあっ
そこもっと
もっとクチュ
クチュしてえ!



んあっ…!!



—シャ
シヤロン
もっ…



フフ…
びくびく
してる





□ END □

○第六話

「結婚するって、本当ですか？②」



第六話「結婚するって、本当ですか?②」



この総集編に収録されたエピソードの中では確実に一番評判が良かったストーリーではないかと目されるのが、この第六話です。

実はこのエピソードも全てが計算して生まれたわけではなくて、まず最初に「リエルの着てる購買部服ってめがっさ可愛くね? これ、シャロンにも着せてみてえなあ(*´д`*)ハハ」などという不純な動機(またか)がありまして、どうやって購買部服を着せる展開にもっていか色々と策を練った結果生まれたストーリーだったりします。

ところが、これがまたどういうわけかシャロンの誇大妄想に第五話での寝言プロポーズがミックスされて、あたかもパズルのピースがかちりと噛み合うように、アホキャラ全開赤面モノ、読者の方からも「読んでて恥ずかしくて恥ずかしくて……」というご感想が寄せられたりするような物語になってしまいましたwww

それにしてもこの話のシャロンの妄想描写は、描いてて本当に面白くてたまらなかった。

さて、リアルな話ですが、すでに結婚している知人などから結婚生活の有様を聞かされると、当然のことながら三次元はシャロンお嬢様の妄想の世界のように甘美な要素ばかりではないようです。

そういえば別の知り合いは「結婚は勢いと勘違いでするもの」と言っていました。それが正しいかどうかは、僕にはわかりません。

ただひとつ言えるのは、それを確認するためには結婚できる相手が必要で、僕のようなキモオタには根本的に人生においてあまり有用な言葉ではないということです(お



あら
シヤロンさん

いんじり
まかせ



あ： ええと
ごきげんよう



今日は
どういったものを
お探しですか？

おお探しというか…
その——ちよつと軽く
お願いがぁあります

？



は？



り理由は訊かずに
協力して欲しいんです
けど

まあ、ぶっっちゃけ

相変わらず
シャロンお嬢様は
暴走していた。



結婚して—
くだ…さ…

先日のこと
カイルに（寝言で）
プロポーズされてしまい
悶々と先走った妄想は
脳内で膨らむばかり—

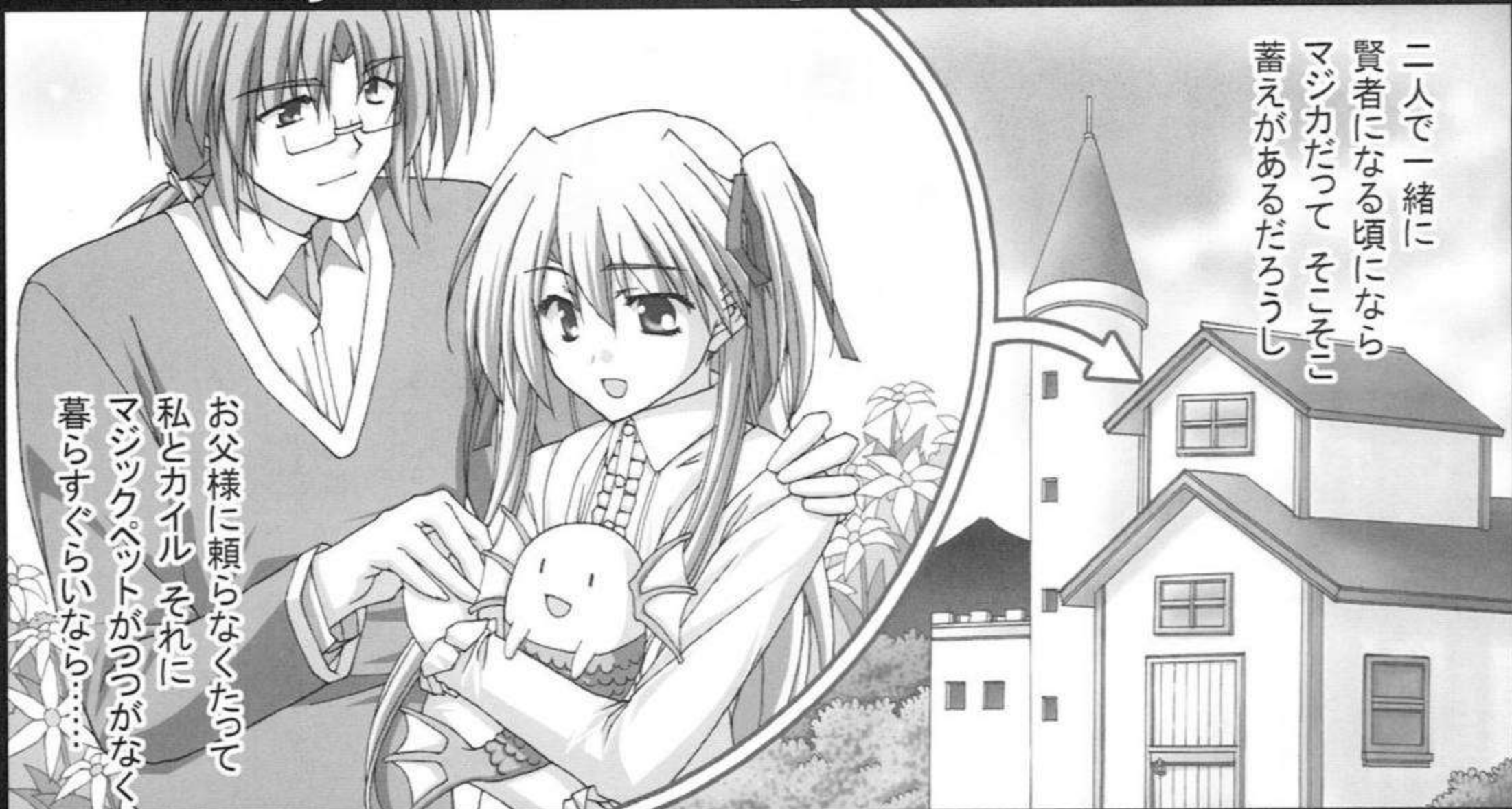
そっそりやー私だって
カイルがどうしてもと
いうのなら

結婚してあげるのも
やぶさかではないというか—



……むしろ

『望むやいな』と
いうか(汗)



二人で一緒に
賢者になる頃になら
マジカだって、そこそこ
蓄えがあるだろうし

お父様に頼らなくなったって
私とカイル それに
マジックペットがつつがなく
暮らすぐらいなら……



朝のゴミ捨てと
お風呂掃除は
カイルにやらせる
として

女のプライド的に
食事を作るのは私が
担当したいですわね



ああでも
やっぱり問題は
家事全般？



……まあ 食器洗いは
二人で台所に並んで一緒に
するのもいいけど……

※ シャロンお嬢様は結婚
に対して過剰に夢見がちな
お年頃です。その旨ご了承
ください。



帰宅した
夫(カイル)を
出迎える――

そっ それに
アレよ！



新妻の
エプロン姿の
キタコレwww



キッス♪

おかえり
なさいの



「キッス♪」は
ちよつと
痛い感じが……

……いや
さすがに

※) 今更 妙なところで 一瞬 我に返らないでください。



エプロンなんて
身に付けたこと
ありませんわね

そういえば
屋敷に居るとき
家事は周りの者に
まかせつきり

それにしても
エプロンか…
やっぱり
新妻といえは
エプロン姿なのかしら？



愛のエプロン…!!!
(→誤解)

……
新妻の証



——とまあ
そんなわけで



試しにエプロン
借りてみました

え…

ええと…

ちよwww
何よその浅い
リアクション!!!?



いや…
そもそも何が
『そんなわけで』
なのかサツパリ
……

はあ!!!

※) 学院内にあるエプロンといえば
購買部服しか思い浮かばなかった。



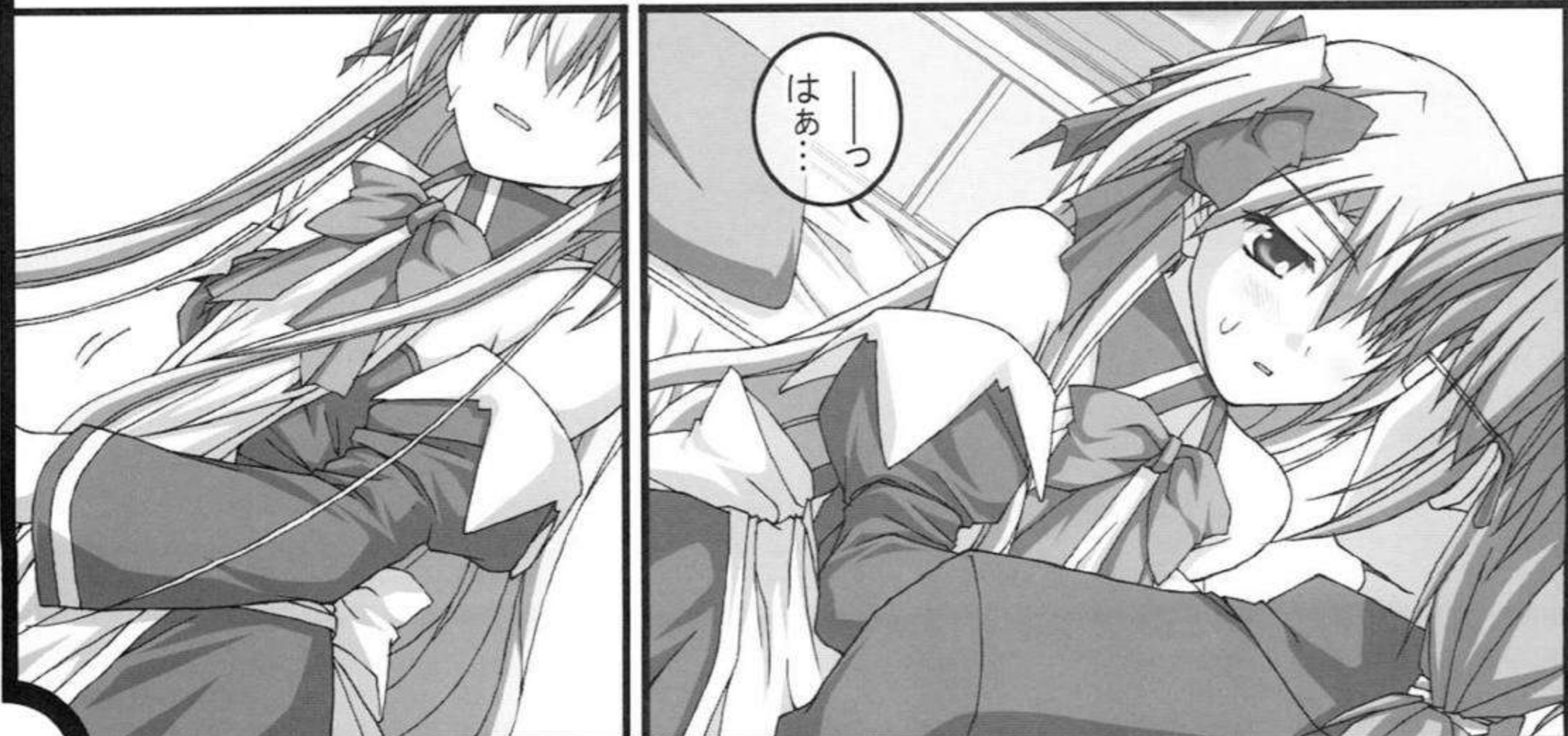
……



ねえ ナメてんの?
こんな可愛い恋人が
わざわざ

若干羞恥心
と戦いながら
こんな格好して
あげてんに
ねえたら

シヤ
シヤロン
苦しむ…

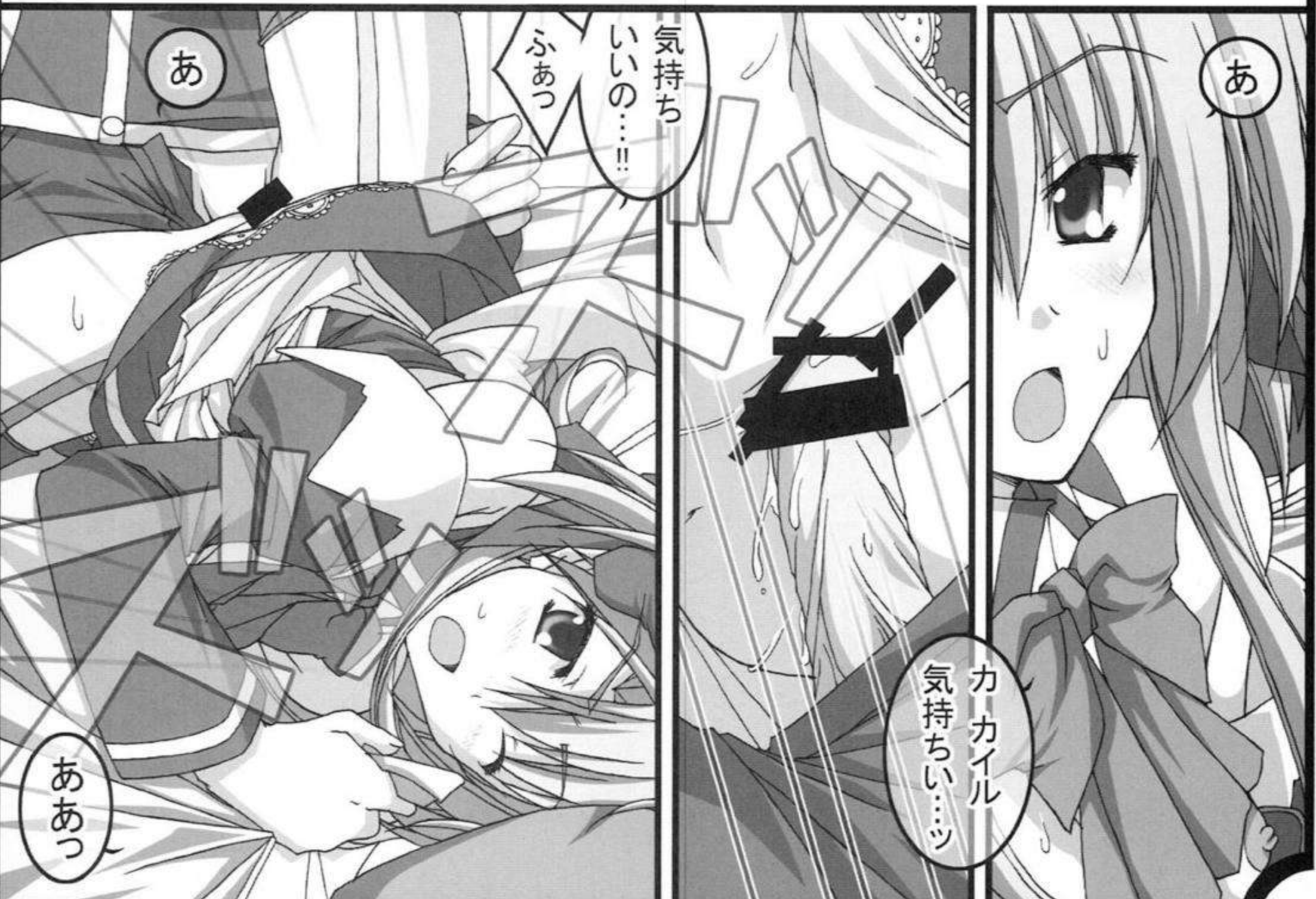














あああああ
あッ!!!

あ...!!
くるっ

来ちゃっ!!

...



おおほほ すっかり
お返しするのが遅くなって
しまつてゴメンなさい

ははあ...

やっぱり入念に
洗濯してからじゃないと
悪いと思ひまして

そそうですか...

...入念に?

◦ END ◦

1: さて、すでに一通り目を通してくださった方で、日頃から当サークルの新刊を読んで頂いている皆様には確認するまでもないことかもしれませんが、今回の総集編は初シャロン本だった『ML#002』を第一話とし、第六話までを全120ページで収録しています（第四話には追加描き下ろしページあり）。

これは、当サークルの同人活動史上最大のボリュームの本でした。2007年12月現在、シリーズそのものは第八話（ML#012）まで進行しており、その全てを収録することはできませんでした。が、すでに完売して在庫切れ、かつ再販予定のない既刊のメインエピソードは一通り再録しています。

シリーズ初期から漏らさずチェックして頂いている方はもちろん、シリーズ途中から当サークルのシャロン本をお読み頂けている、あるいは読み逃したエピソードがあるという皆様をはじめ、第一話を読む機会がないためにこれまで敬遠してきたという方にも、この総集編を手にとって頂けたら作り手としてこれ以上の喜びはありません。

2: 正直言うと、絵描きにとって過去の自分の作り出したものを振り返ることは、読み返していて辛い部分もあるし、第一話なんて前の方のトークページでも書いた通り絵柄が今と違いすぎて全部描き直したい気持ちもあったのですが（苦笑）、そうしてアレもコレもと描き直しはじめると、もう結果的に全部描き直さずにはいられなくなってキリがないので、恥を忍んで細部の台詞以外はほぼそのまま収録しました。

まあ、この際なので、ここは「人間描き続ければ成長するんだ」という事例のひとつとして生暖かい目で見えて頂けると幸いですwww

3: それにしても何度でも言いますが、よくこんなに長いことシリーズが続きました、いや今も続いています。

元々『QMA』というゲームは言うまでもなくストーリー性というものが希薄で、大雑把なキャラ設定のみしか存在していません。これまで主に美少女系で活動してきた僕にとってはほとんど初めてとあっていいアーケード一般ゲームジャンル、それもクイズゲームの同人誌が初めての総集編を出すほど続くなんて……描いている僕自身が一番驚いているかも（^^）；

4: しかし、このジャンルで活動して実感したことですが、ほとんどストーリーが用意されていない『QMA』で活動することには、真っ白な更地に自分の手で設計した家を建てるようなもので、自分の願望を自分の好きなキャラクターにダイレクトに反映させる楽しみがあります。

当然、キャラ設定すらも自らの手で作り出してしまう一次創作の自由さには敵うべくもないのですが、それでも『QMA』というジャンルで描くことの面白さは、無から物語を生み出す楽しみを知るタイプの人種であれば格別のものがあります。

5: そういえば以前、ある友達の絵描きさんから言われたことですが、僕の考えるストーリーは「少女漫画にギャグとエロがくっついた感じ」がするらしいです。

自分では、あくまで自分好みのツンデレを自分の願望のままに漫画の中で愛でているにすぎないのですが、指摘されてみるとヒロイン視点（というか半分ぐらいシャロンの妄想なんですが）で物語が進行する点などは多少そうした傾向があるのかも……？まあ、そもそも少女漫画ってツンデレと親和性の強いジャンルの漫画だって話もあるからなあ。

というか、僕はシャロンがカイルから好きとか可愛いとか言われて赤面しつつ逆ギレし、内心大喜びでジタバタと悶絶する姿を見るのが大好きなんだ！wwwww

ああシャロンかわいいよシャロン。

6: さて、そんなこんなでそろそろページも尽きました。

ここまで長々とお付き合いありがとうございます。

願わくば、次は第九話になるであろう次のシャロン本の本編新刊でお会いすることができれば、と思います。

それではまた！

2007.12. 秋芳涼太郎

第一話「ツンな彼女がテレしたら!!」(初出『ML#002』)

第二話「三次元ではヤキモチなんて焼かれたこともない私が通りますよ」(初出『ML#004』)

第三話「恋は妄想(ゆめ)をみるチカラ」(初出『ML#005』)

第四話「合鍵という名の首輪」(初出『ML#006』)

第五話「結婚するって、本当ですか?①」(初出『ML#007』)

第六話「結婚するって、本当ですか?②」(初出『ML#008』)

『MLLog - QMA 総集編』

2007.12

□IMPRINT□

発行：【MOD】

発行者：秋芳涼太郎

印刷：ねこのしっぽ様

Web) <http://www1.odn.ne.jp/~cci93620/index.html>

Mail) ryoutaroh@nyc.odn.ne.jp

※注) 本誌の無断転載・転用は禁止しています。

[MOD] PRESENTS
「QUIZ MAGIC ACADEMY」
SHALON
2007.WINTER

「MonnaLisaLog-QMA BestCollection」

成人向け - for adult only -

